

ボランティア大学 とちおキャンパス

1
日目

「ボランティアを知ろう」

—長岡市社会福祉協議会ボランティアセンター 職員—

ボランティアを通し、日常生活では体験できないことに挑戦し、社会や人の役に立てることに対し、やりがいを感じている人が大勢います。

【ボランティアのいいところ】

- ・幸せになれる
- ・普段やらないことに挑戦できる
- ・やりがいを感じやすい
- ・社会貢献できる
- ・人と出会える など



2
日目

「相手に寄り添った傾聴のコツ」

—今井社会福祉士事務所 今井所長—

相手とよいコミュニケーションをとるために聞き手の姿勢が大事です！

【ポイント】

- ・視線
- ・表情
- ・体の向き
- ・相槌
- ・繰り返し など



3
日目

「地域の支え合い活動を通してふくしのまちづくり」

—長岡市社会福祉協議会 地域福祉課 職員—

誰もが誰かを支えることができ、誰から支えてもらっているながら地域で暮らし続けています。困った時に素直に「助けて」と言える自分でいることがつながり作りの第一歩です。



※「受援力」=助けてと言える力



あなたの「してみたい」を支えます

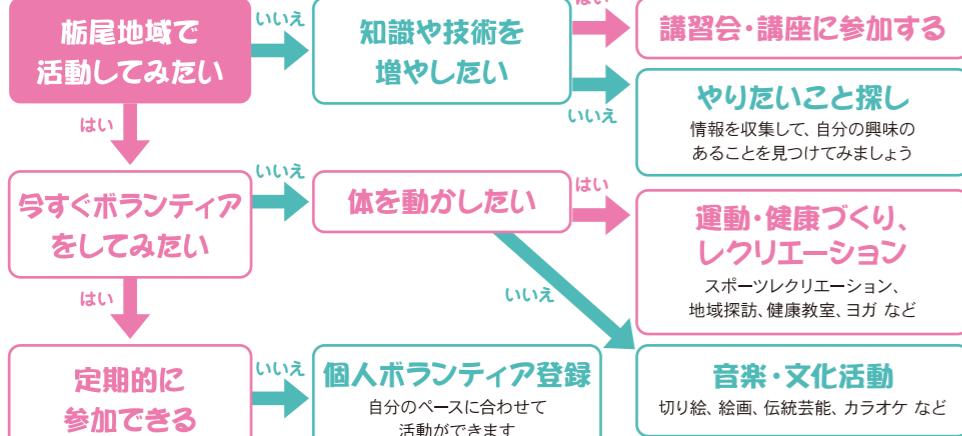
- ・こういったセミナーを受講したい
- ・できることを何か始めてみたい
- ・とりあえず情報がほしい



“社協とちお”に
ぜひ、ご相談ください！
☎52-5895

自分に合った活動を探してみよう！

スタート！



高齢者支援…配食、傾聴、施設慰問など
子育て支援…読み聞かせ、学習支援、子ども食堂の手伝いなど
障害者支援…手話普及、移動介助、活動参加の補助など
外国人支援…日本語指導、交流など
地域支援…募金活動、美化活動など
その他…災害支援、イベントの手伝い、おもちゃ修理など



特集

栎尾で広がるボランティアの輪

2月12・19・26日に開催されたボランティア大学とちおキャンパス。
3日間で延65人が参加されました。(会場:栎尾文化センター)

栎尾地域で新しくボランティア活動を始めたい方、すでに活動をしていてスキルアップをしたい方を対象として、「体験学部(19日)」「交流学部(12日)」「体験学部(26日)」と、全3日間で開催されました。受講者からは「講師の一方的な話ではなく、ゲームやグループディスカッションがあり、とても有意義だった」「家や町内で聞いたことを活かすつもりです」「未来の自分に手紙を書く体験が新鮮でした」といった声が聞かれました。今月号では、各日の講義の一部をピックアップし、紹介します。

栎尾地域で新しくボランティア活動を始めたい方、すでに活動を

していてスキルアップをしたい方

を対象として、「体験学部(19日)」「交流学部(12日)」「体験学部(26日)」と、全3日間で開催され

